

議決権行使レポート

証券コード 7012

会社名 川崎重工業

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 取締役（監査当委員である取締役を除く。）8名選任の件			
金花 芳則 氏	○		
橋本 康彦 氏	○		
山本 克哉 氏	○		
中谷 浩 氏	○		
ジェニファー ロジャーズ 氏	○		
辻村 英雄 氏	○		
吉田 勝彦 氏	○		
メラニー・ブロック 氏	○		
第3号議案 監査等委員である取締役の報酬額改定の件	○		

上記の推奨をした理由

1, 第一号議案について

川崎重工業は、配当性向の比率を30%とすることを基準としている。2022年度の当社の配当性向はその基準を満たしており、財務状況に問題がないと見られる。また、2021年度は一株当たり40円で会ったことを考えてみると、2022年度の一株あたり90円は株主にとって満足できる値だとも考えられるため、賛成である。

2, 第二号議案について

・金花 芳則 氏について

2016年度に社長として就任してから、当社の事業新調と企業価値向上に大きく貢献しているので、賛成である。

・橋本 康彦 氏について

長年にわたって主にロボット事業における技術・開発に関する業務に従事し、その分野においての多くの知識を持っているため、賛成である。

・山本 克也 氏について

川崎重工業において長年にわたってものにプラント・環境事業、および精密機械事業における企画管理、財務経理に関する業務に従事して、その分野においての深い知識が企業価値向上に貢献できると考えられ、賛成である。

・中谷 浩 氏について

当社において、長年間の技術開発・規格に関する業務に従事した経験をもとに、当社の事業新調と企業価値向上に大きく貢献しているとみられ、賛成である。

・ジェニファー ロジャーズ 氏について

国内外の金融機関において企業内弁護士、法務責任者として勤務した経験をもとに、豊富なコクなし経験と法務・コンプライアンス・リスクマネジメントに関する高い見識を持っており、企業成長に活かせると考えられ、賛成である。

・辻村 英雄 氏について

サントリーホールディングスやサントリービジネスパートナー、サントリー食品インターナショナル、MONOZUKURI など、さまざまな企業での多様な経験をもとに、自分の専門性を活かして企業の成長に役立てると考えられ、賛成である。

・吉田 勝彦 氏について

豊富な経営経験に加え、営業、マーケティングに関する高い見識を持っており、それをもとに企業の重要事項の決定に有意義な助言ができる人だと考えられ、賛成である。

・メラニー・ブロック 氏について

数年間の国際的なビジネス支援に携わり、豊富な国際経験とグローバル視点での事業戦略・マーケティングに関する高い見識を有しているため、企業価値工業における多様な分野で十分な役割を果たせる人だと考えられ、賛成である。

3, 第三議案について

健康な経営を維持し、持続的な成長を支えるための監査等委員の職務の重要性がより高くなり、経営環境の変化に対応する適正な監督体制構築のために、多様な部分での費用

が発生するという理由は妥当性を十分持っていると考えられるため、賛成である。